

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	BX201／アメリカ経済政策論 (American Economic Policy)		
担当者名 (Instructor)	山縣 宏之(YAMAGATA HIROYUKI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	ECX3510	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

アメリカ経済政策の基本構造を学んだ上で、転換プロセスをダイナミックに理解する。

Building on the basic structure of American economic policy, students will understand the dynamism of the transformation process.

授業の内容(Course Contents)

本講義では経済政策論の基本体系を踏まえた上で、アメリカ経済論で追跡した経済構造の転換と関連づけながら、アメリカ経済政策のしくみおよびそのダイナミックな転換プロセスに迫る。21世紀のアメリカ経済政策のダイナミズムについて、共和党保守派と民主党リベラル派の激しい党派対立に着目し論じる。

This lecture looks at the basic system of economic policy theory and links this to the economic structural transformation that followed by Structure of American Economy while considering the American economic policy framework and its dynamic transformation process. In considering the dynamism of 21st century American economic policy, the discussion will focus on the fierce political conflict between the Conservative Republican Party and the Liberal Democratic Party.

授業計画(Course Schedule)

1. 開講ガイダンス
2. 財政政策の理論と論争－財政支出拡大・減税・財政赤字をめぐる論争
3. 戦後アメリカ財政政策の展開－持続的成長期の財政政策
4. 現代アメリカ財政政策の検証－1970年代以降の財政政策
5. 金融政策の理論と論争－信用創造・金融政策の基本構造・論争
6. 戦後アメリカ金融政策の展開－持続的成長期の金融政策
7. 現代アメリカ金融政策の検証－1970年代以降の財政政策
8. 対外経済政策－アメリカ型通商政策の解明
9. 経済政策各論－産業政策
10. 経済政策各論－農業政策
11. 経済政策各論－環境政策
12. 経済政策各論－住宅政策
13. G.W.ブッシュ・オバマ・トランプ・バイデン政権の経済政策
14. 総括

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

授業時間外の学習に関する指示は、必要に応じて別途行う。

成績評価方法・基準(Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(100%)

毎回、講義の最後にリアクションペーパーの提出を求めますが、成績評価とは関係ない。

テキスト(Textbooks)

独自作成の教材を配布。

参考文献(Readings)

1. 河崎信樹・河音琢郎・藤木剛康(編著)、2021年、『現代アメリカ政治経済入門』、ミネルヴァ書房 (ISBN:978-4623092673)
2. 河音琢郎・藤木剛康、2008、『G・W・ブッシュ政権の経済政策』、ミネルヴァ書房 (ISBN:978-4623052295)
3. 河音琢郎・藤木剛康、2016、『オバマ政権の経済政策』、ミネルヴァ書房 (ISBN:978-4623077939)

参考文献で詳細情報未定のものは、講義時に正確な情報を周知する。

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

Blackboard参照。受講者のやむを得ざる理由による欠席に対応するために、講義終了後、教材等を掲載予定。

